



令和3年6月

### <R3年6月の予定>

- ◎稽古時間: 木曜日・・・17:00～19:00(針ヶ谷小学校体育館)  
土曜日・・・15:00～17:00(防具組:駒場体育館)  
(基本組:本太中修道館剣道場)
- 13日(日) 浦和剣道大会 (大宮武道館) →中止  
■20日(日) 全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会県予選会『浦和代表選考会』  
(常盤小学校)6年生3名参加  
■26日(土) 前期昇級審査会(本太中修道館)  
基本組は、駒場体育館にて稽古

### <R3年7月の予定>

- ◎稽古時間: 木曜日・・・17:00～19:00(針ヶ谷小学校体育館)  
■3日・24日 土曜日・・・15:00～17:00(本太中修道館)  
■10日・17日・31日 土曜日・・・15:00～17:00(防具組:駒場体育館)  
(基本組:本太中修道館剣道場)
- 25日(日) 塚越剣友会交流会(蕨東小 体育館)9時～ ※大人のみ  
■31日(土) イベント説明会15:15～(南筒公民館 講座室)→中止

### <R3年8月の予定>

- ◎稽古時間: 木曜日・・・17:00～19:00(針ヶ谷小学校体育館)  
土曜日・・・15:00～17:00(防具組:駒場体育館)  
(基本組:本太中修道館剣道場)
- 14日(土) 稽古休み  
■21日(土) 試合&OB会 9:00～11:00 (浦和西体育館)

※状況により中止や稽古場所の変更があります。  
詳細等はslackをご確認下さい。





# 本荘先生からのお言葉

梅雨入り間近なのでしょう、雨の降る日が多くなっています。まん延防止等重点措置が再度の延長となり、気を抜けない日々が続きます。飲食業の方などは経営がひっ迫しているようです。駒剣の方で関係者はいらっしゃるのでしょうか。医療に従事している方はいらっしゃいますね。日々感謝することしかできませんがご自愛ください。駒剣としては引き続き感染症予防対策に十分配慮しながら、稽古を継続していければと思っています。

さて、今号では『竹刀の話』をしようと思います。駒剣士の皆さんは竹刀についてどの程度こだわっていますでしょうか。新しい竹刀を選ぶときに何か基準のようなものを持っていますか。実は私はあまりこだわりがなく、持ってみてしっくりくるものくらいの感じで重さも量らずに選ぶことが多いです。

小学生は36以下、中学生で37、高校生で38、大学生・大人が39と長さに決まりがあるのは何となく知っているかと思います。36とは「サブロク」と言い「三尺六寸」約112cmとなります。一寸が約3cm、小学生と私とでは約9cm長さが違う竹刀を使っていることとなります。男女で長さの基準は共通ですが、重さは男性の方が重くなり、その重量以上の重さが必要となります。(付属品を含む。つば、つば止めは含めない)あとは剣先の太さに決まりがあります。あまり細いと危険なので、ある程度の太さ以上であるという基準があります。要は、長さ、重さ、剣先の太さには決まりがありますが、竹刀を握る部分、柄(つか)の太さは好みで変えられます。私はしばらく(ざっとここ10年くらい)同じ太さの竹刀を使っていました。特に理由はありません。しっくりくる感じがしたからです。最近、少し太くしてみました。右手、左手の持つ位置の円周でともに約6mmだけ、直径だとたった2mm弱の増ですが、持った感じはまったく違います。30代前半ではもっと太い竹刀を使っていたこともあります。剣先などは相手より太い方が中心をとれる気がしていたのだと思います。今回、少し太くしてみて稽古をすると新鮮な気持ちになります。合っているのかいないのかはまだよくわからないのですが、技を打った時の感触などが以前と違い「おもしろい」と感じるのです。柄の部分は、太さだけでなく、小判型といって日本刀や木刀のように縦長になっているもの、円でなく正方形のように角ばっているものなどもあります。小学生用のものにそれほどバリエーションはないかもしれませんが、剣道具屋さんへ行ったときにいろいろな竹刀を持ってみるのも楽しいかもしれません。



防具組と初級・基本組とに分かれて稽古するようになってしばらくたちます。それぞれよくがんばっています。土曜日は使用会場に人数制限があり剣道場と柔道場に分かれて稽古しています。6月以降は、駒場体育館と本太中修道館に分かれてしまい、今まで以上に顔を合わせる機会も少なくなってしまうようです。デメリットはありますが、コロナ禍が収束するまでの辛抱と腹をくくり、それぞれでしっかり稽古していきましょう。新しい仲間が増えていることは大変うれしいことです。一緒にやれた時に一人一人の上達を感じることを楽しみにしています。

防具組と初級・基本組とに分かれて稽古するようになってしばらくたちます。それぞれよくがんばっています。土曜日は使用会場に人数制限があり剣道場と柔道場に分かれて稽古しています。6月以降は、駒場体育館と本太中修道館に分かれてしまい、今まで以上に顔を合わせる機会も少なくなってしまうようです。デメリットはありますが、コロナ禍が収束するまでの辛抱と腹をくくり、それぞれでしっかり稽古していきましょう。新しい仲間が増えていることは大変うれしいことです。一緒にやれた時に一人一人の上達を感じることを楽しみにしています。

# 太郎の百錬自得



## 第 87 回

先について

剣道では先が大事と言われますが、先って抽象的な表現です。私は未だにこの抽象的表現に禅問答を繰り返しているわけです。先とは何か。今回はここからスタートして考えてみたいと思います。まず仮説として、以下のような状態を先の状態とします。

**相手に気が向いていて、かつ体も同調していて、スタンバイOK=いつでも行ける状態。**

剣道は先かけて打て、とか私は耳たこレベルで言われてきました。(←よくわからなかった) 仮説”先”で、お互いが先になると、この状態が出来上がります。

**自分：相手に気が向いていて、かつ体も同調していて、スタンバイOK**

↓

↑

**相手：相手に気が向いていて、かつ体も同調していて、スタンバイOK**

ここがいわゆる合気と思います。(合気は先かけて打つより理解しにくい) ちなみに仮説”先”の理屈でいくと、何かに心を奪われたり、姿勢が崩れたりすると気は、先ではないということになります。心も体どちらかが、崩れるのです(自滅、他滅色々ある) お互いに相手がこの状態=崩れ、になるように仕掛けるのを攻めとします。攻めがうまくいき、相手が崩れると以下の状態に変わります。

**自分：相手に気が向いていて、かつ体も同調していて、スタンバイOK**

↓↓

**相手：相手に気が向かず、もしくは体が同調せず、スタンバイできてない**

この状態を攻め勝った状態とします。

余談ですが、この状態を、=”先先の先”という表現をするのかと想像します。

自分の先、相手も先で、そこから先を取り合う、という意味と私はとっています。

剣道はこの攻め勝った状態をお互い作りあい、そこをすかさず打つというものです。(打たないものは剣道ではない)

ですので、打つまでに上記のやりとりがあるものが、有効打突になるわけです。

先、合気、崩れ、打ち、の流れがなければ、当たっただけ、と言われ、評価されないのです。

とまあ、以上はある程度練度が上がった人向けの話です。

大体、小中学生では以下のような成長ステップを踏むことが多いと思います。

1. 本能的に打たれたくないの、逃げようとする。下がる、避ける、受ける、をします。
2. 下がってはいけないことを理解し我慢しようとするが、やはり打たれる。(打たれまくりです)
3. 怖がらずに技を出せ、と指導され、闇雲に技を出す。(試合中技出しまくり疲れるが勝てない)
4. 次に技を出すタイミングを考えて打つ。(打てなくなる時期であり、当てっこになる時期でもある)

私としては、ぜひ四段階目まで進んで欲しいですが、合気にならずに相手の部位に当てるのが勝ちだと思って欲しくありません。

自分もこの落とし穴にハマって苦労しました。

さて、今月はこの辺で。



# 新ジャイアンのはなうた♪



よっ！ みんな、元気か？

緊急事態宣言、「まん延防止等重点措置」が続いているけど、何とか、稽古できていることは、素晴らしいことだな。

去年は、稽古できない日が続いたので、去年いた人たちは、稽古ができないつらさを知っているはずだな。

だから、稽古できることを、あたりまえのことと思うのではなくて、感謝の気持ちをもって稽古するようにしような。それと、コロナ禍で稽古場所の確保などがむずかしいのに、みんなが稽古できるようにしてくれた後援部のお父さんやお母さんに対しても、感謝の気持ちを持とうな。そして、感謝の気持ちなのは、言葉にださないと伝わらないので、ひと言でいいから、お礼を言おうな。

ところで、ジャイアンは、最近、初心者のみennaと稽古することが多いけど、初心者のみennaは、すごくいいと思うぞ！

まず、どこがいいかというと、みんな大きな気合が出ているぞ。剣道でまず大切なのは気合だな。とにかく、元気で大きな気合が出ていることが一番だ。

コロナがおさまれば、埼大の寒稽古なども行われ、駒剣以外で稽古することもあると思うけど、大きな気合を出して稽古していると、いろんな先生が、いっぱい教えてくれるぞ。それに、試合でも、大きな気合が出ていると、審判の先生が一本を認めてくれることが多いぞ。だから、大きな気合を出すことが本当に大切なんだ。

そして、初心者のみennaは、その一番大切な気合が出ていて、ほんとにすばらしいぞ。

逆に、先輩たちは、少し気合が足りないような気がするな。

あれ？ 同じようなことを、先輩たちが初心者だったときも言っていたような気がするな。というか、確かに言っていた。ということは、先輩たちも、初心者の時には、大きな気合を出すことができていたということだよな。

だんだん色々な技を覚えたりして、上達してくるのにあわせて、「なれ」が出てきて、大きな気合を出すのを忘れてしまったんじゃないのかな。

「初心忘るべからず」っていうことわざを知っていると思うけど、まさに、初心者だったころを思い出して、大きな気合で稽古してみてもいいかな。

新たな気持ちで、稽古に取り組むことができ、何か良い発見があるかもな。

最後に、梅雨の時期に入るので、防具の手入れをちゃんとするようになる。汗をかけたまま防具袋に入れておくと、かびちゃったりするから、注意だな。キノコがはえちゃったりして？

じゃあ、またな！



# 威風胴々\_No.10

清水 聡

こんにちは。

先月はまだ5月なのに雨の日が多かったですね。6月に入り、いよいよ梅雨本番の季節になりました。梅雨の時期は湿度が高くなりますので、濡れたものが乾きにくいですね。汗で濡れた防具のお手入れをきちんと行ってください。濡らして絞った雑巾で汗が付いた部分をよく拭いて、しっかり乾かしましょう。乾かすときは家の中で湿度が少ない部屋の高い位置に置いたりぶら下げたりするのが良いです。湿度が多い窓辺や、床の上に長時間、置きっぱなしにするとあっという間にカビが生えます。一度、防具にカビが付くと、基本的に取り除くことができませんから湿度がある場所から遠ざけるのが良いです。

さて、No.9（4月号に掲載）に続いて胴胸のお話です。今回は胴胸の表面に利用される革の素材についてお話します。胴台の素材には、樹脂やファイバーや竹があることを過去にお話ししました。胴胸もいくつかの素材があるのでそれを紹介します。

## ① 人口皮革（じんこうひかく）

人工的に動物の皮に似せて作られた革です（図1）。ナイロンやポリエステル繊維（せんい）、ポリウレタン樹脂不織布（じゅしふしょくふ）が使用されています。表面には、ポリウレタン樹脂が主となる樹脂層を作り、動物の革に似せるための加工をしています。安く大量に作れるので、子供用や大人の安価な胴では非常に多く利用されています。「クラリーノ」という革も人口皮革の一つで、ランドセルの素材にも多用されています。軽量なので、防具でも胴胸や小手などの素材に多く利用されています。



図1 人口皮革の胴胸

## ② 織刺（おりざし）

剣道着と同じ綿の生地です（図2）。この生地は「刺子（さしこ）」と言います。日本に古くからある伝統手芸です。16世紀初めに、農民が唯一、自給自足ができた“麻”で織った麻布にさらに麻糸を規則的に刺して耐久性や保温性を図る工夫から始まったものだといわれています。この技法は、江戸時代には火消しの消防服に用いられ、現代でも剣道・柔道などの武道着や防具の素材に使用されています。柔軟性があり、濡れても乾きやすいので小手にも使われることが多いです。防具に用いられる場合の色は藍染の紺色が多いですが、茶色や白もあります。



図2 織刺の胴胸

### ③ 鹿革

鹿革は日本では1300年以上前から使用されている伝統的な革です。奈良時代の刀剣の鞘（さや）や日本最古の足袋などに多数の鹿革製品が見られます。

防具にも昔から鹿革が使われていました。その理由は、動物の革の中でも一番繊維が細かく通気性・伸縮性に優れているためです。現在、国内の鹿を使用することはほとんどなく、ワシントン条約で制限された中でニュージーランドや中国から輸入されています。鹿にはエゾシカという100kgを超える大型種もいますし、奈良の公園にいるホンシュウシカと言う40kg程度の鹿もいます。鹿革は鹿の大きさによって小さい方から順に、小唐（ことう）、中唐（ちゅうとう）、大唐（だいたう）と呼びます。小さい方がきめが細かく、高級品になります。この革をなめす事によって柔らかくなり、より耐久性を増し、その上、しっとりとした手触りへと姿を変えるのです。防具では藍で染めたものを紺鹿革と呼ばれます（図3）。



図3 紺鹿革の胴胸

鹿革の特徴として、油分が豊富で柔らかくしっとりとして伸縮性もあり、湿気を吸収する性質があり蒸れにくいので、高級な小手では手の内や小手頭に利用されます。

話はそれますが、鹿は、養殖することが難しい動物なのだそうです。なので、将来的に絶滅危惧種になるかもしれませんし、防具の素材として鹿革を用いることができなくなってしまう時がくるかもしれません。

### ④ 牛革

動物の革としては鹿の他に多く利用されるのが牛革です。一般的に「クローム革」と呼ばれる大量生産されるものと、非常に生産量の少ない「黒棧革(くろざんがわ)」と呼ばれる2つに大別されます。黒棧革は、黒くて小さな凸凹があり、ゴツゴツしたハードな風合いをもった革です

（図4）。黒棧革は戦国時代の甲冑（かっちゅう）にも利用されていて、非常に強度が高く、先の①～③の素材と比べてもダントツに強い革になります。防具では、胴胸の他には胴台のへりを覆うへり革や、綴じ革、そして面の突き垂れなどにも利用されます。これについてももう少し詳しくお話します。



図4 黒棧革の胴胸

黒棧革は戦国時代の甲冑に利用されていたといいましたが、実際は大將クラスの武将の甲冑にしかなれない程の高級素材でした。現在ではそのほとんどが兵庫県姫路市でしか生産されていません。製作工程を簡単に説明します。

黒毛和牛の皮をはいで、脱毛します。植物を絞って抽出するタンニンという成分や液状の鉄を染み込ませる「なめし」という作業をします。なぜこんなことをするかというと、動物の革は原革のままだと固くなって腐っちゃうのです。ミカンやリンゴの皮と同じです。そこで特別な液体を染み込ませて化学反応で革の性質を変化させるのです。

次に手でもみ、「しぼ」をつけます。これで表面が細かい凸凹状になります。その上に漆（うるし）を重ねて塗ります。こうして硬くて丈夫な革ができるのですが、実はこの作業はものすごく時間がかかります。職人たちが革の下地作りに3ヶ月、漆塗り作業の1ヶ月を合わせて、約4ヶ月もの時間と大変な労力を必要とします。ですが、こうして完成した黒棧革は世界的にもその美しさと丈夫な品質から「革の黒ダイヤモンド」と評価されています。

残念なことに、現在は、その需要の少なさから製作できる職人も減り、大変貴重なものとなっています。近年では、その製作工程を短期間に縮め、コストも安くできる手法が開発され、それも普通に「黒棧革」と言われて流通しています（図5）。

どのようにして短くしているかというと、「なめし」の工程で「硫酸（りゅうさん）クロム」という化学薬品を使用します。そしてしぼ（凸凹）は型押しで作ります。手作業による古来の製作方法で作られた「黒棧革」に比べて早く製作できますが、触り心地や見た目の美しさは若干、劣



図5 短時間で製作された黒棧革

ります。図4は古来の手法で製作された黒棧革ですが、図5の革と比べて違いがわからないと思いますので、アップで比較してみます（図6）。左側の革の方が、凸凹が細かいですね。また、この2つはお値段にも差があります。

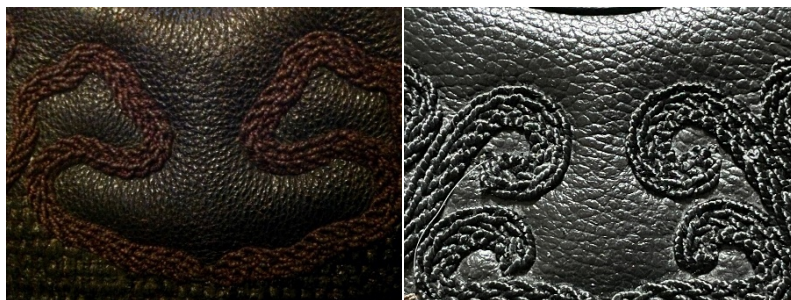


図6 左：古来の手法 右：近年の手法

話はそれますが、黒棧革を見ていると私はゴジラをイメージしちゃいます。このゴツゴツ感が、ゴジラの体のゴツゴツ感を連想してしまうのです。



では、今回はこのへんで。そろそろ胴のネタが尽きそうぞ。

# もっと知りたい駒剣士！

4月の「キャプテン・副キャプテン紹介」に続き、今月は昨年度はじめから在籍している駒剣士の自己紹介です。いつも一緒にお稽古している友達のことを知って、仲良くお稽古しましょうね。みんな自分の目標に向かってがんばれー！

## アンケート内容



- ① 趣味（好きなこと）
- ② 今年度もっと上手になりたい技
- ③ 憧れの剣士



### 【6年生】

柴田くん  
(キャプテン)

- ① 木登り、走ること
- ② 速く鋭い面
- ③ どんな相手にも自分から攻めて一本を取りに行く剣士

岩田くん  
(副キャプテン)

- ① ゲーム
- ② 胴
- ③ 武笠先輩（新入会員のとき副キャプテンだった先輩）

小澤くん  
(副キャプテン)

- ① ゲーム、動画を見る事
- ② 返し胴
- ③ 持田盛二先生

小島くん

- ① YouTube を見る事（ゲーム実況など）
- ② 引き技すべて
- ③ ワンピースのゾロ

品田くん

- ① 読書
- ② 小手
- ③ 佐藤先輩（剣道に誘ってくれた先輩）

矢嶋くん

- ① 音楽を聴くこと
- ② 小手返し面
- ③ 本荘先生

山崎くん

- ① ランニング
- ② 返し胴
- ③ 俵くん

### 【5年生】

小野塚くん

- ① ゲーム、絵を描くこと、工作
- ② 面返し面、出小手
- ③ 強い剣士





- 高山くん ①ゲーム、読書(ドクター・ドリトル先生シリーズ)、サイクリング  
②小手面、小手返し面  
③須山先生
- 並木くん ①ビックリマンチョコのシールを集めること  
②胴を綺麗に打つこと  
③坂本龍馬
- 廣江くん ①ゲーム(スイッチ)、サッカー  
②出小手  
③俵先輩、竹中先輩
- 宮島くん ①ピアノをひくこと  
②出小手  
③西先輩
- 百木さん ①ゲーム・アニメ鑑賞・映画鑑賞  
②抜き胴・返し胴などの胴の技  
③坂本龍馬・本荘先生

### 【3年生】

- 小野塚くん ①アプリのパズルゲーム、トミカ、工作  
②逆胴、小手面  
③明智光秀
- 葛西さん ①剣道、友達と鬼ごっこして遊ぶこと。  
②胴  
③宮島先輩

### 持田盛二先生について

持田盛二（もちだ もりじ／せいじ）

1885年（明治18年）1月26日生まれ

1974年（昭和49年）2月9日没。

日本の剣道家。

段位は範士十段。

「昭和の剣聖」と称される剣道家の一人。

1964年（昭和39年）東京オリンピックでデモンストレーションとして齋村五郎と共に日本剣道形を演武した。

※1885年は初代内閣総理大臣に伊藤博文が就任した年です。

※ウィキペディアより引用させていただきました。

# 石井のetc日記 @ニッパンの総会の日

